

● いい映画をこのまちで このまちのひとと <ここ de シネマ>

初回は「グルルシェア・イベント」として開催。おうちの不要な電気をけして、お出かけください。



いのちを食べて
いのちは生きる

ある精肉店の はなし

● 字幕・音声ガイド付きバリアフリー上映 障がいのあるまわりの方をお誘いください。

ほろりのしま
『祝の島』につづく
はなぶさ
瀬瀬あや監督作第二弾

プロデューサー：本橋成一 製作：やしほ映画社、ボレボレタイムス社



山形県映画祭
ワイドアングル部門
正式出品作品



山形県ドキュメンタリー映画祭
日本プログラム部門
正式出品作品

文化庁映画賞 文化記録映画大賞受賞

第5回辻静雄食文化賞受賞



助成：文化芸術振興費補助金

NPO法人「こごずっと」
相模原市立環境情報センター ● 主催

2015年

8月7日(金)

開場 PM2:30 上映開始 PM3:00
開場 PM5:00 上映開始 PM6:30

PM5:00～
はなぶさ
瀬瀬監督
トークあり

会場

相模女子大学
グリーンホール相模大野
多目的ホール

相模原市南区 相模大野 4-4-1
相模大野駅下車 伊勢丹となり

当日券 1000円 前売り 800円
中学生以下・障がい者の付添いの方 無料

『ある精肉店のはなし』
牛の飼育から屠畜解体まで、
いのちが輝いている、
前代未聞の優しいドキュメンタリー。

鎌田 慧 (ルポライター)

大阪貝塚市での屠畜見学会。
牛のいのちと全身全霊で向き合う
ある精肉店との出会いから、この映画は始まった。

家族4人の息の合った手わざで牛が捌かれていく。
牛と人の体温が混ざり合う屠場は、熱気に満ちていた。

店に持ち帰られた枝肉は、
丁寧に切り分けられ、店頭で並ぶ。
皮は丹念になめされ
立派なだんじり太鼓へと姿を変えていく。

いのちを食べて人は生きる。
「生」の本質を見続けてきた家族の記録。

PM5:00~
瀬瀬監督
トークあり

北出さん家族と一緒にいるときも、
地域にいるときも、私は大きな安心感
に包まれていた。生れ出た場所で、
自分が自分として生きること。それを
考え抜き、生き抜いてきた彼らは、
しなやかでありながら揺るぎなく、
そして果てしなく慈愛に満ちていた。

監督：瀬瀬あや

製作：やしほ映画社、ポレポレタ
イムス社
撮影：大久保千津奈 録音：増田岳
彦 編集：鶴飼邦彦 サウンドデザイン・
整音：江夏正晃 音楽：佐久間順平
宣伝：西岡里佳 制作デスク：中植ま
らら 製作統括：大槻貴宏
2013年/日本/108分 <http://www.seinikuten-eiga.com/>

いのちを見つめる映画で、みんなで暑さも感動も分け合おう！

こども
7-ルシェア
イベント

『いきものがたり』上映会&
クマムシ博士の特別授業
~世界最強の生きものってなに!?!~
開場 AM9:30 AM10:00~11:30



デジタルプラネタリウム映像
上映時間 35分

入場無料
対象：小・中学生
(保護者も参加OK)
定員200名
(申込み順)

参加申し込みは、7月1日から環境情報センターへ

わたしたちのまちで いっしょに 映画を観て、語り合う
それが、このまちの優しさをつくりだしてくれるから—

コミュニティ・シアター開催事業

<ここ de シネマ> 開幕!

だれとでも
楽しめる
バリアフリー上映で

イヤホン付き FM ラジオをお持ちください。
ラジオの貸出しもいたします。
(先着 20 台まで)

午後・夜の部は、字幕・音声ガイド付きのバリアフリー上映会。
小学生もガイドを利用して鑑賞すれば、理解が深まります。

お問合せとチケット購入はこちらへ

主催



相模原市立環境情報センター

NPO法人 ここずっと

〒252-0236 相模原市中央区富士見1丁目3番41号
TEL 042-769-9248 FAX 042-751-2036
メール kankyo@eic-sagamihara.jp

〒252-0303 相模原市南区相模大野9丁目6番18号
TEL 042-745-0676 FAX 042-742-0447
メール info@cocozutto.jp

※コミュニティ・シアター開催事業は、さがみはら市民協働ファンド・ゆめの芽の助成を受けています。